



小川小学校

学校だより

○ 考える子 ○ 優しい子 ○ 元気な子



令和4年3月10日 No.37

《春 進級 巣立ちのとき》

心なしか朝の空気に柔らかさを感じます。梅の花が咲き、春の訪れを感じる日々となりました。休み時間の校庭は、薄着になって、元気よく遊ぶ子どもたちが見られるようになってきました。

学校の一年がまもなく終わろうとしています。今年度の「卒業を祝う会」は当初2月25日(金)を予定していましたが、コロナ禍の中で各学年の出し物を6年生にどういった形で見てもらうか(録画または、実際の演技)話し合いました。

結果は、6年生には実際の演技を見てもらおうという結論になり、各学年が6年生に感謝の気持ちをもちながら出し物の練習を行いました。また、各学年で分担して、卒業を祝う気持ちを高めるために体育館を飾り付けたり6年生の似顔絵をかいたりして、心のこもったものでいっぱいになっていました。

3月4日(金)当日は、各学年が6年生を想い、感謝の気持ちを込めて取り組むことができました。各学年素晴らしい内容でしたが、特に5年生が次の小川小学校をまとめてくれるリーダーとして活躍する姿が印象に残りました。

今年度、本校のさまざまな教育活動に多大なご理解とご支援を賜るとともに、子どもたちを温かく見守っていただいた地域の方・学校運営協議会委員さん・PTAの皆様、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。教職員一同、最後まで気を引き締め、「6年生に素敵な巣立ち」となるよう感染防止に努めながら、取り組んでまいります。



【上記の写真は卒業を祝う会での様子です】



《コロナ禍ではありますが、感謝の会を行いました》

2月18日(金)、放送による感謝の会を行いました。日頃からお世話になっている「交通安全隊の皆さん」「読み聞かせサークル ピッコロの皆さん」に来校していただき、感謝の手紙を児童から渡す計画を立てていました。しかし、感染状況を考えて、お世話になっている代表として「スクールガードリーダー」の笠原規弘さんに来校していただきました。



児童は感謝の手紙、似顔絵を渡して感謝の気持ちを表すことができました。短い時間ではありましたが、笠原さんには来校いただきありがとうございました。

《鷲(わし)の巣立ちについて》

鷲という鳥は、自分の子どもを育てるとき、他の動物から狙われないように断崖絶壁に巣を作るといいます。その巣の作り方は、まず外側に野バラのようなトゲのある枝をとってきて大まかな枠組みを作ります。次に、その内側に木の葉を敷き詰めます。最後に、自分の胸の柔らかい羽を抜いては敷き詰め、布団をつくり、そこに卵を産みます。

親鳥の温かな羽布団の中で卵からヒナは孵(かえ)ります。親鳥はかわいいヒナのためにせっせと餌を運んできます。その餌を食べ、ヒナはすくすくと育ちます。

そして、雛が独り立ちできるようになると、巣立ちを促します。親鳥は巣の内側にあった柔らかい木の葉や羽毛を全てくちばして外へ散らしてしまうそうです。巣には鋭いトゲのある枝しか残りません。雛は巣から飛び立とうとしますが、高い断崖絶壁からなかなか飛び立てません。しかし、枝にしがみつくと枝のトゲが刺さります。どうすることもできなくなった時に、雛は思いきって大空へ飛び立つそうです。これが鷲の「巣立ち」となるのです。

人が成長する過程の中には、大きな節目があります。卒業はその一つです。大きな羽ばたきの力をもって、新天地に向かってほしいと願っています。



《小川小学校の説明会を行いました》

3月1日、2日に東小川小学校の保護者の方に向けた「小川小学校説明会」を行いました。本来ですと2月の下旬に予定をしていましたが、新型コロナウイルス感染症に伴う「まん延防止等重点措置」が埼玉県に発令されたことで延期され、この2日間で開催されました。

「まん延防止等重点措置」が延長された中でしたが、大勢の保護者の方が参加されました。質問には次のものがありました。

(1) 年間行事から

- ・4月6日、6年準備登校の下校時刻は、何時になるのか。
- ・学校行事で来校する際の方法。

(2) 学校生活のきまりから

- ・登下校で帽子をかぶるが学年帽子でもよいのでしょうか。
- ・筆記用具に関すること。 ・体育着のこと。 ・清掃時の服装のこと。
- ・歯磨きセットは持ってくるのか。
- ・体育着袋などは、東小川小学校で使っていたものでよいのでしょうか。
- ・連絡メールの登録はいつまでにすればよいのでしょうか。
- ・欠席連絡カードは、いつただけるのか。
- ・小川小学校の健康観察票のこと(持参方法)。
- ・タブレットPCの使用方法など。

※たくさん質問をいただきました。これは小川小学校で新たに学習に取り組むお子さんのことを思っている内容でした。東小川小の児童と保護者の方が思っている不安をできる限り取り除き、令和4年度のスタートがスムーズに切れるよう努力していきます。



《オンライン(Teams)を使って中学校生活について聞いてみました》

3月8日(火)東中学校の3年生が、オンライン(Teams)を使って、小川小学校の6年生に中学校生活の様子を伝えてくれました。6年生の児童は3月8日を楽しみにしていました。そこで、6年生の書いた感想の一例を紹介します。

お話を聞いて、私は中学校入学までに家での「勉強習慣」をしっかりと身に付け、今までの復習をしようと思いました。中学校では教科ごとに先生が替わり、定期テストもあるので精一杯がんばりたいです。部活も楽しみたいです。

《令和4年度年間行事計画の訂正について(お詫び)》

2月28日(月)に配付しました「令和4年度小川小学校年間行事計画」ですが、2点誤りがございます。すでに予定を組まれた保護者の方もいらっしゃると思います。大変申し訳ございませんでした。

- ・6年生授業参観：4月14日(木)誤 → **【4月13日(水)が正しい期日です】**
- ・5年生授業参観：4月15日(金)誤 → **【4月14日(木)が正しい期日です】**

※4月8日に訂正した年間行事計画を改めて配付します。どうぞよろしくお願い致します。